

かつの微生物農法研究会便り

H20.2.1 Vol.2



零下10 の白の世界。

今年の冬はいつにも増して厳寒にて。

零下10 は当たり前、すでに零下15 の世界も数回経験した、当地鹿角。これは決して山の気温ではなく、人里の気温です。北東北(きたとうほく)の真ん中に位置し、周囲を高い山に囲まれた盆地ならではの寒さです。とはいえ、近年は温暖化を身近に感じる冬ばかり続いていましたので、冬らしい冬は久しぶりと言ってもいいかもしれません。冬らしい冬というのは、住人にとって厳しくもありますが作物生産にはとても良いことでもあります。が、昨今の石油価格の高騰は非常に影響が大きく、冬季の野菜作りなどはやりたくても出来ない状態です。原価の上昇分を販売価格に上乗せする力もなく、生産を止めざるを得ない生産者が続出しています。中国製の野菜や加工食品の安全性がとて危ぶまれている今、国内産の安全性の高い農産物や加工食品はその価値を再認識すべき時期が到来しています。しかし現実として、食に拠出する金額割合が低くなっている現代、いくら品質が良くても、安価に対抗できる手段は生産地として見つけられないでいます。産地を含め、消費者、流通に関わる

人々、全ての国民が、生きる基本である「食」について今一度真剣に考え直す時期にあるのかも知れません。

「微生物農法」って何のこと？

水田の土の中には沢山の種類、膨大な数の微生物が活動しています。私たち人間のお腹では善玉菌と悪玉菌のバランスが崩れると体調が悪くなりますが、イネにとってのお腹を水田土壌、とらえたのが微生物農法です。水田の土も微生物のバランスを整えてやるのがとても重要で、そのバランスが崩れるとイネが病気にかかりやすくなったり、生長が上手くいかなかったりします。有機肥料や堆肥で微生物バランスを良好に保つことで、健康で自ら美味しくなる



中国の食品の安全性の問題とともに、日本の生産現場も岐路に差し掛かっているのかも。

食べてお得なサービス実施中。

ポイントシールをためて送ると必ずもらえるプレゼント!



お買い上げいただいた商品についてくるシールを集めて専用台紙に貼って送ると、お米などをもらえるプレゼント! お問い合わせは 0120-08-2028 まで

TOPICS

テレビでおなじみの「3分クッキング」テキスト雑誌に、微生物農法米あきたこまち「花輪ばやし」の広告を掲載中です。食卓にとっても役立つ雑誌です。

生産地から

当地鹿角は農業の盛んな土地ですが、その起爆剤となったのは無数の鉱山でした。最も歴史が古い鉱山は、今から丁度1300年前、西暦708年(和銅元年)に発見されたという伝説があります。当地では鉱山発見1300年記念として、観光イベントが一年を通して行われます。奈良の大仏造営、平泉の黄金文化に使われ、明治の産業革命と戦争をも支えた当地最大の鉱山、尾去沢鉱山は、昨年近代産業遺産にも指定されました。今は巨大廃墟と総延長800kmにおよぶ坑道が残る史跡尾去沢鉱山、一度是非訪れてみて下さい。



かつて黄金の国ジパングと言われた日本、その呼称の種といわれる平泉の黄金文化を実現させる原動力となった鹿角の金山。江戸時代中期のゴールドラッシュは70年間も続き、小豆大の純金がごろごろと産出されたという。今も、地名で大物(大きな金の塊が取れた沢) 五十枚山(月産黄金五十枚の山)などとして残っている。

冬の十和田湖のロングランイベント「十和田湖冬物語」は、光に彩られた美しい雪の回廊、青森・秋田・岩手各県の名物料理や地ビール、氷のワインバー、各県のお祭り、毎日の打ち上げ花火などなど、一日中楽しめるイベント。今年はそれに加えて、十和田湖や八幡平などの名所を巡るバスツアー「冬の万華鏡」という企画も。このツアー、私たちのお米「花輪ばやし」がもれなくプレゼントでついてくる。う~ん、お得。

「冬の万華鏡」について詳しくはこちらへ

お電話でのお問合せ先

十和田八幡平観光物産協会

0186-23-2019 (TEL)

0186-23-7715 (FAX)

十和田八幡平 2007年12月~2008年3月
雪の万華鏡
ゆきのまんげきよう
1周遊バスで運る冬の十和田八幡平
秋田花まるっ
Produced by (社) 十和田八幡平観光物産協会
秋田県産米「あきたこまち」全員にプレゼント

(社)十和田八幡平観光物産協会ホームページ
<http://www.ink.or.jp/~kankou18/>



農業が盛んな鹿角地域は、太古の昔から、金・銀・銅などの鉱山で栄えた。鉱山に集まった人々のために農業が盛んになり、街が発展した。鉱山の数、100以上。世界的に例を見ない大鉱脈密集地域だった。しかし今は稼動鉱山ゼロ、高い技術レベルの農業だけが残されている。

こんなお米の使い方はいかが

お米の小袋(2合パック)に写真つきオリジナルシールをつけて演出。



結婚披露宴などで、ライスシャワーならぬお米のプレゼントなどはいかがでしょう。かさばらず感謝の意味のこもった独創的な贈り物として、喜ばれること請け合いです。シール製作から行いますので、お気軽にご相談下さい!

こちらのブログでは鹿角地域の日々の様子をご覧いただけます。携帯版はこちら

たんぽ小町ちゃんと かつの三姫の鹿角探訪記

<http://blog.livedoor.jp/kazuno2007/>



美味いお米とりんごのご注文 / お問合せ先は・・・

〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字赤川端7-3

有限会社 安保安太郎商店

フリーダイヤル: 0120-08-2028

e-mail kintaro@umaikome.jp

ぜひ一度 かつの鹿角へ遊びに来てみて下さい!!

有限会社 安保安太郎商店
かつの微生物農法研究会
事務局
文・写真: 安保 大輔